

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	郷土芸能保存団体への活動支援等		担当課等	文化財課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(1) 芸術文化の振興－①								
① 事務事業概要	実施根拠法令								
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他（    ）							
	事業費内訳	<input type="checkbox"/> 国庫補助 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> 一般財源 <input checked="" type="checkbox"/> その他（基金繰入金）							
	対象（～に対して）	郷土芸能団体							
	目的（目指すべき姿）	・郷土芸能団体の技術的な向上と継承、活動の活性化を図るため、市指定無形民俗文化財（民俗芸能）団体に対し支援施策を講じることにより、二戸市の特性を生かした個性的な地域文化を創造する。							
	事業内容 （平成27年度）	郷土芸能保存団体への活動支援等 ・市指定無形民俗文化財（民俗芸能）団体 17 団体のうち、活動している 13 団体に対する活動支援のための補助金交付（50,000 円×13 団体） ・二戸市郷土芸能祭開催補助金の交付（二戸市郷土芸能保存団体連絡協議会へ 250,000 円） ・二戸地区郷土芸能発表会開催負担金の交付（40,000 円）							
② 事業実績・効果	区 分		単位	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
	事業の実績	1	補助金交付団体数	団体	13	13	13	13	13
		2	市郷土芸能祭参加団体数（市内）	団体	11	11	13	13	12
	事業効果	1	市郷土芸能祭観客者数	人	400	402	298	750	450
③ 事業費	区 分		単位	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
	決 算 額		千円	940	940	940	940	940	
④ 事業評価	総括（成果と課題）	<ol style="list-style-type: none"> <li>育成補助金の交付や二戸市郷土芸能保存団体連絡協議会主催の二戸市郷土芸能祭の開催については、郷土芸能団体の後継者育成の練習や発表の場の確保などに役立っている。 観客数は、3 圏域での交流祭や、二戸地区発表会との共催などもあり微増で推移しているものの、引き続き市民への周知の徹底や観客数の増加を図る必要がある。</li> <li>郷土芸能祭は市内全域の郷土芸能団体の発表の場であるとともに市民へ理解を深めてもらう場であることから、市内全域の郷土芸能団体を対象としているが、出演に際しての人数確保の都合などから参加しない団体もあり、今後も引き続き各団体に協力を呼びかけていく必要がある。</li> <li>後継者不足等により活動の継続が危ぶまれている郷土芸能団体が出てきています。保存伝承活動には一定の経費が掛かることから今後は、従来の補助に加え、「発表」「伝承活動」「地域行事」の3つの活動に対し追加補助の支援を行うなど、後継者の育成や伝承活動の活発化の取り組みが必要となってきている。</li> </ol>							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	教育文化団体への活動支援等		担当課等	生涯学習課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(1) 芸術文化の振興一②								
① 事務事業概要	実施根拠法令	社会教育法第5条							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 (        )							
	事業費内訳	<input type="checkbox"/> 国庫補助 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (地域づくり人づくり基金)							
	対象(～に対して)	市民・市芸術文化団体・文化施設							
	目的(目指すべき姿)	<p>日々の暮らしの中で優れた芸術文化情報にふれ、鑑賞できる機会が広がっている。また、余暇時間の増大に伴って、市民の芸術文化に寄せる関心も高まり、主婦や高齢者を中心に各種文化サークルの活動が活発になっている。</p> <p>こうしたなか、市民の芸術文化活動のさらなる奨励を図るため、公民館講座などによる創作・学習機会の提供に努めるとともに、市文化祭や市民文士劇などを通して発表機会・鑑賞機会の拡充を目指す。</p>							
事業内容 (平成27年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化団体への育成補助、文化祭の実施</li> <li>・自主文化事業の実施    ・文化会館リフレッシュ事業の実施(舗装工事)</li> <li>・「いのへアートギャラリー」「いのへカルチャーフェスティバル」の実施</li> <li>・二戸市民文士劇への補助金交付</li> </ul>								
② 事業実績・効果	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業の実績	1	補助金交付団体数	団体	4	2	2	2	2
		2	文化祭参加団体数	団体	37	37	38	39	38
		3	自主文化事業数	回	13	14	16	16	17
		4	工事名		調光装置等 改修工事	冷却水ポンプ 改修工事	中ホール音響 設備改修工事	電気設備更新工事 空調設備更新工事	舗装工事
	事業効果	1	文化祭入場者数	人	5,467	4,907	4,312	4,439	4,887
		2	文化会館利用者数	人	59,269	51,084	69,519	53,914	67,757
3		芸術家作品展入場者数	人		200			184	
③ 事業費	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	決 算 額		千円	95,078	10,398	19,577	46,748	22,014	
④ 事業評価	総括(成果と課題)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成23年度から5年間、(株)東北共立が文化会館の指定管理者となっている。(H27が最終年度)</li> <li>2. 適正かつ円滑な管理運営と、効率的で優れた芸術鑑賞機会の提供に努めている。また、文化祭の実施により、市民の自主的な文化活動を推進している。</li> <li>3. 幅広い年齢層に芸術鑑賞機会を提供できるように努めるとともに、芸術文化の環境整備に努めている。</li> <li>4. 利用者数は、平成26年度に比べ増加している。これは、指定管理者による利用率・利用者数の向上の取り組みが実を結んできているものである。</li> <li>5. 3年ぶりに芸術家作品展(いのへアートギャラリー)を開催した。また、芸術文化協会への委託事業として、「ちやれんじアート10」(いのへカルチャーフェスティバル)を企画。ワークショップと展示会・発表会を開催し、ワークショップには延べ141人の参加、展示会には224人の来場者があった。芸術文化に関わる市民の掘り起こしのきっかけとして期待が持てる。</li> <li>6. 二戸市民文士劇実行委員会に対し補助金交付。平成27年度は、26年度に引き続き、「天を衝く」を再演。昼夜2回公演で来場者1,500名を数えた。</li> </ol>							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	天台寺文化財修繕事業の促進		担当課等	文化財課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(2)文化財の保護・保存と活用－①								
① 事務事業概要	実施根拠法令	文化財保護法							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他( )							
	事業費内訳	<input type="checkbox"/> 国庫補助 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input type="checkbox"/> その他( )							
	対象(～に対して)	天台寺							
	目的(目指すべき姿)	重要文化財である天台寺の本堂・仁王門の解体修理を支援・推進する。							
	事業内容 (平成27年度)	天台寺文化財修繕事業の促進 ・文化財建造物保存修理関係者等連絡協議会への参加(情報収集) ・関係機関(国及びその外郭団体、県、寺等)との協議、打合せの推進							
② 事業実績・効果	区分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業の実績	1	協議会へ参加	回	1	1	1	1	1
		2	関係機関との協議	回	4	3	5	1	2
		3	会議等への出席	回	1	1	2	2	1
		4	保存修理委員会の開催	回			3	4	7
	事業効果	1	工事進捗率	%					22
③ 事業費	区分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	決算額		千円	225	182	4,525	9,899	8,775	
④ 事業評価	総括 (成果と課題)	<p>1. 現在の天台寺本堂・仁王門は江戸時代前期(約350年前)の建築であり、腐朽が進み早急な修復が必要とされ、平成25年9月より国庫補助として保存修理工事に着手している。          なお、解体作業が終了し、想像以上に腐朽が進んでいることが確認されたこと、また、建立当時はスギ板材による屋根の葺き方であったことが明らかとなり、本来の姿に復原するため、事業期間は、平成29年3月31日までの計画であったものを36か月延長し、平成32年3月31日までとし、事業費については、421,800千円から797,310千円に増額となったことから、引続き県の支援を要請する必要がある。</p> <p>2. 文化庁等の関係機関と協議を重ねることで現在進めている保存修理工事に必要な情報を共有し、速やかな事業推進が図られた。また、文化財建造物保存修理関係者等連絡協議会等への参加の結果、修復事業に必要な情報収集が図られた。</p> <p>3. 平成27年度末の工事進捗率は22%である。</p>							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	史跡九戸城跡の保護と活用			担当課等	文化財課				
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(2)文化財の保護・保存と活用②								
①事務事業概要	実施根拠法令	文化財保護法 二戸市文化財保護条例 二戸市文化財保護条例施行規則							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
	事業費内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫補助 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
	対象（～に対して）	市民							
	目的（目指すべき姿）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の保存・保護並びに活用のため、学術調査や危険箇所の補強・修景工事などを実施し、将来的には史跡公園化を図る。</li> <li>・史跡九戸城跡における史跡指定地買上げ（平成30年度完了予定）</li> </ul>							
	事業内容（平成27年度）	史跡九戸城跡の保護と活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡指定地内の民有地の公有化</li> <li>・三ノ丸跡の内容確認調査の実施</li> <li>・史跡九戸城跡情報発信・活用事業の実施</li> <li>・史跡九戸城跡整備指導委員会の開催</li> <li>・九戸城ボランティアガイドの会、九戸城を活かす会への補助金交付</li> </ul>							
②事業実績・効果	区分			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	事業の実績	1	購入面積	m <sup>2</sup>	1,174.00	3,780.00	153.46	195.92	619.20
		2	学術調査	m <sup>2</sup>	500	500	0	600	1,500
		3	整備指導委員会	回	1	1	1	2	1
		4	補助金交付団体数	団体	2	2	2	2	2
事業効果	1	九戸城跡ガイド案内者数	人	2,494	2,537	2,181	2,927	3,121	
③事業費	区分			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	決算額			千円	20,081	28,081	32,353	30,393	57,124
④事業評価	総括（成果と課題）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成27年度は、史跡公有化事業によって619.20 m<sup>2</sup>を購入し、史跡指定区域内の公有地化を計画している総面積189,620.23 m<sup>2</sup>のうち、175,070.73 m<sup>2</sup> (92.3%)の公有地化が完了した。また、居宅1棟等の移転等の補償を行った。平成30年度の事業完了に向けて、継続的に取り組む必要がある。</li> <li>2. 九戸城跡の来訪者数は増加傾向である。これは、九戸城ボランティアガイドの会が、27年度は平日もガイドハウスを来訪者へ開放し、九戸城跡の案内に努めたことによるものである。</li> <li>3. 史跡九戸城跡はまちづくりの中核をなす重要な遺跡であり、その保護保存と活用は不可欠な主要施策である。整備指導委員会で、第2次整備計画案の作成を指導いただき、計画書の策定を進めている状況であり、近隣の町内会や関係団体などの協力をいただきながら、早期に整備計画を樹立する必要がある。</li> </ol>							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	市内遺跡発掘調査事業等		担当課等	文化財課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(2)文化財の保護・保存と活用一③								
①事務事業概要	実施根拠法令	文化財保護法 二戸市文化財保護条例 二戸市文化財保護条例施行規則							
	実施方法	■直接実施 ■業務委託 ■補助金交付 □その他( )							
	事業費内訳	■国庫補助 ■県単 ■一般財源 ■その他(受託料)							
	対象(～に対して)	市民							
	目的(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内遺跡から出土した埋蔵文化財の保護活用の推進</li> <li>・埋蔵文化財包蔵地の保護</li> <li>・市民の郷土・歴史や文化財に対する関心・理解を深める。</li> </ul>							
	事業内容 (平成27年度)	市内遺跡発掘調査事業等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内遺跡の緊急発掘調査、室内整理作業、報告書の作成</li> <li>・埋蔵文化財の科学的な保存措置の実施</li> <li>・体験学習の実施(土器づくり、発掘調査)</li> <li>・土地区画整理事業に先立つ緊急発掘調査の実施(晴山地区、前小路地区)</li> <li>・市内の文化財調査</li> </ul>							
②事業実績・効果	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業の実績	1	発掘調査	件	3	4	5	11	13
		2	体験学習の回数	回	54	10	2	2	2
		3	保存処理	個	78	99	98	33	67
		4	文化財調査	件	4	4	4	3	4
事業効果	1	文化財指定	件		1	1		(解除)1	
③事業費	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	決 算 額		千円	37,122	38,389	39,304	48,630	31,175	
④事業評価	総括(成果と課題)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 埋蔵文化財に関しては、発掘調査(13件)の実施、遺跡調査報告会の開催、体験学習(2回)の開催などによって市民へ調査成果等を公表し、文化財保護の啓蒙を図ることができた。 九戸城の調査成果をまとめた冊子の発行や講演会開催要望もあり、今後はその対応が求められています。</li> <li>2. 文化財調査委員会議の開催(2回)や、文化財調査を実施したことで、衰亡の著しい市指定天然記念物イチイについての診断や現地調査を実施し、指定を解除した。 また、所在不明であった国重要文化財の土板について現地調査を進め、所在変更等の諸手続を行っている。</li> <li>3. 指定候補物件が増加してきており、今後は指定に向けた調査を進めることが求められている。</li> </ol>							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	歴史文化交流施設整備事業		担当課等	文化財課				
事業名称	5 芸術文化の振興							
項目名称	(2)文化財の保護・保存と活用－④							
①事務事業概要	実施根拠法令							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他( )						
	事業費内訳	<input type="checkbox"/> 国庫補助 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input type="checkbox"/> その他( )						
	対象(～に対して)	市民						
	目的(目指すべき姿)	<p>天台寺と漆を中心とした情報や観光案内情報などの発信機能と、子供から高齢者まで多くの市民が集い、市民活動など様々な活動を通し、交流・連携ふれあいを深め、地域の新たな活力の創造と、まちづくりの拠点とします。</p> <p>①地域の玄関口としての機能 ②地域特性を発信する機能 ③地域住民の交流の場としての機能</p>						
事業内容 (平成27年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備検討委員会の開催</li> <li>・基本計画・基本設計策定</li> </ul>							
②事業実績・効果	区分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	事業の実績	1	整備検討委員会	回			5	1
	事業効果	1						
③事業費	区分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	決算額						577	207
④事業評価	総括(成果と課題)	<p>1. 「漆を中心とした天台寺・瀬戸内寂聴師関連の情報発信機能と人々の交流機能を併せ持った施設」いうコンセプトのもと、          (1) 「漆」・「天台寺」・「寂聴師」の紹介を中心とした施設          (2) 新施設には、浄法寺歴史民俗資料館、瀬戸内寂聴記念館、漆絵皿展示室の移転などの基本計画を策定した。</p> <p>2. 施設の活用計画樹立のため、催事計画などのソフト事業の内容や、維持管理計画の検討を進める必要がある。</p> <p>3. 施設建設費に対する財源確保が課題となっている。</p>						

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	市史編さん事業の推進		担当課等	生涯学習課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(3) 郷土への誇りと愛着を深める地域文化の継承-①								
① 事務事業概要	実施根拠法令								
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 (       )						
	事業費内訳		<input type="checkbox"/> 国庫補助 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源 <input type="checkbox"/> その他 (       )						
	対象(～に対して)		市民						
	目的(目指すべき姿)		二戸市固有の地域文化についての調査・保護・保存・活用を通して、市民の郷土への誇り、郷土愛を育む。また、市史の発行を通して、本市の成り立ちや歴史、先人などの足跡を知り、それぞれの家庭で語り合えるよう、史料叢書の完成を目指す。						
	事業内容 (平成27年度)		史料叢書別冊第五巻の発行						
② 事業実績・効果	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業の実績	1	史料叢書発行	集	第13集「二戸郡福岡村用係文書」	第14集「東北の松下村塾会輔社(上)」	第15集「東北の松下村塾会輔社(中)」	第16集「東北の松下村塾会輔社(下)」	
		2	史料叢書別冊発行	巻			続二戸歴史物語(増刷)		第五巻「別篇二戸歴史物語」
		3	資料復刻集発行	巻	郷土教育資料復刻集・福岡編II～V	郷土教育資料復刻集・浄法寺編I	郷土教育資料復刻集・浄法寺編II		
	事業効果	1	印刷物売捌料	千円	276	282	266	84	60
③ 事業費	区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	決 算 額		千円	4,776	4,284	5,345	4,199	3,829	
④ 事業評価	総括(成果と課題)	1. 市史編さん嘱託員2人のほか、資料調査員1人で、収集した史料をまとめている。 2. 平成27年度は、二戸史料叢書別冊第五巻「別篇二戸歴史物語」を発刊。400冊、2,000円。 3. 市史編さん嘱託員は高齢であり、後継者の問題がある。 (※1名が平成27年度末で退職。)							

二戸市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況  
点検・評価分析シート

主要事業	歴史民俗資料の収集と研究の推進		担当課等	文化財課					
事業名称	5 芸術文化の振興								
項目名称	(3) 郷土への誇りと愛着を深める地域文化の継承-②								
① 事務事業概要	実施根拠法令	二戸市立歴史民俗資料館条例 二戸市立歴史民俗資料館管理規則							
	実施方法	■直接実施 ■業務委託 □補助金交付 □その他( )							
	事業費内訳	□国庫補助 □県単 ■一般財源 ■その他(使用料等)							
	対象(～に対して)	市民							
	目的(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学術文化の発展に寄与するため、歴史民俗資料館を設置する。</li> <li>・二戸市立歴史民俗資料館運営委員会を開催し、「資料の収集、保管、展示等に関すること」「資料の調査研究、利用等に関すること」「その他資料館の運営に関すること」に関し調査審議し、資料館の円滑な管理運営を図る。</li> </ul>							
事業内容 (平成27年度)	歴史民俗資料の収集と研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査研究、各種照会への対応</li> <li>・各種講座の開催</li> <li>・二戸市立歴史民俗資料館運営委員会の開催(5月、11月)</li> </ul>								
② 事業実績・効果	区分			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	事業の実績	1	入館者数(二戸)	人	1,146	1,000	826	1,041	1,132
		2	入館者数 (浄法寺)	人	603	764	669	639	699
		3	講座等(二戸)	回	18	19	20	18	22
		4	講座等(浄法寺)	回	5	5	4	-	1
	事業効果	1	講座等参加者 (二戸)	人	804	943	685	862	606
2		〃(浄法寺)	人	583	211	422	-	20	
③ 事業費	区分			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	決算額			千円	7,814	5,617	6,090	6,312	7,735
④ 事業評価	総括(成果と課題) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 二戸・浄法寺両資料館は、それぞれの地域の特色を生かした展示をしている。また、過去の民俗資料等の受け皿としての機能を果たしており、各種照会についての対応も行っている。各種照会については二戸資料館が58件、浄法寺資料館が64件である。また文化祭期間中に、二戸資料館では、特別展「相馬大作に関わる秘伝書類」を開催し約109人が来館、浄法寺資料館では、「天台寺の扁額」の特別展を開催し200名が来館した。なお、講座等については、二戸資料館では「新・にのへ物語区」を8回開催し、参加者は延べ188人、浄法寺資料館では、「中世の天台寺領を訪ねて」を実施し、40名の参加を頂いた。</li> <li>2. 市内外の小学校の学習の場としても利用されている。(二戸資料館7校、浄法寺資料館2校)</li> <li>3. 地域の文化・歴史・民俗などを知るうえで、展示している資料は貴重な宝であり、後世に永く伝えることが求められている。また、調査研究を進め、新たな民俗風習等を解明する必要がある。</li> <li>4. 両資料館とも施設の老朽化が進んできている。また、収蔵物が飽和状態にあり、施設の運営に支障をきたしてきていることから、両資料館の整備の検討が求められている。</li> </ol>								